



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2018 / 2019)

国 際 会 長 「私たちは変えられる」  
 アジア太平洋地域会長 「アクション！」  
 西 日 本 区 理 事 「未来に残すべきものを守り育てる」  
 中 部 部 長 「ワイズ総活躍中部」  
 名古屋クラブ会長 「クラブライフで平和を広めよう」

2018 ~ 2019 3月号 (No863)

## 3月例会プログラム

と き：2019年3月12日(水) 7:00pm ~ 8:30pm  
 ところ：名古屋 YMCA

司 会 義井裕子さん  
 開会宣言 会 長 深谷 聡君  
 ワイズソング  
 聖書朗読・祈祷 中村 隆君  
 食事  
 プログラム  
 YMCAグローバルキャンピング  
 コンファレンス 参加報告  
 講師：広瀬謙一君  
 ハッピーバースデー  
 ドライバースピーチ 河部 薫君  
 YMCAの歌  
 閉会宣言 会 長 深谷 聡君

## 第 2 例 会

と き：2019年3月19日(水) 7:00p.m. ~ 8:00p.m.  
 ところ：名古屋 YMCA  
 プログラム：下半期プログラム その他

## 4月号 原稿担当者

巻頭言 長井衣世さん 3月第一例会レポート 西村 清君

会 長 深谷 聡 書 記 鈴木(貞) 川本  
 副 会 長 平野 実郎 会 計 川口 塩田  
 プリテン 平野 久保田

## トヨタ産業技術記念館

塩 田 保

四月特別例会の会場となる最近人気上昇中の記念館をご紹介します。

ここは、名古屋の中心に近く、名鉄栄生駅(名古屋駅から一駅目)の前にあり、トヨタの創業の地です。明治44年(1911年)豊田佐吉翁が紡織機の研究のための試験工場として豊田紡織栄生工場を設立しました。隣接のノリタケの工場などと共に製品を海外にも売り込み、堀川経由、名古屋港から国内外に盛大に出荷されたそうです。当時の姿を残す赤煉瓦の建物は1994年にトヨタグループによって今日の記念館となり、豊田佐吉の発明した数々の紡織機械や自動車の展示もあり、実際に運転されるなどたくさん見所があります。近年人気上昇中で、昨年インターネットの「トリップアドバイザー」の全国の工場見学-社会科見学の人気ランキングで、四年連続第1位となりました。子ども達の喜ぶ遊び場テクノランドも大人気です。

昨年6月ワイズ西日本大会にカナダから来日されたロビンソン夫妻が数時間の名古屋滞在中に、ここを見学されたいへん喜んで頂きました。高校で実業訓練などもされていたらしく、自動車エンジンや機械類にとても興味をもっておられました。その折のガイド(英語)をされた加藤さんが、今回もガイド(日本語)の予定です。

陽春の週末、ゲストも御誘い頂き、元トヨタの技術のエキスパート、赤松さんの卓話とワイズの楽しい交流を共にしたいと願っています。

2月クラブ出席		B	F	2月 個人出席							
在籍	18名	2月	切手	298pt	小尾	○	谷川	○			第一例会(2/12) ゲスト 長谷川さん(名古屋東海) 太田さん、遠藤さん (名古屋YMCAスタッフ)
第1例会	16名		現金	1000pt	川口	◎	中村	○			
メネット	0名	累計 (1~2月)	小計	1298pt	川本	◎	西村	◎			第二例会(2/19) ゲスト 阿部さん 荒川さん(名古屋グランパス) 遠藤さん(名古屋YMCAスタッフ)
ゲスト・ピジター	3名		切手	518pt	河部	○	平野	○			
第2例会	9名	合計	現金	1000pt	木本	○	広瀬	◎			とやまクラブ設立総会(2/10) 河部 ピンクシャッターに関する会(2/15) 川本 相馬 中村 広瀬 渡辺
メネット	0名		合計	1518pt	久保田	◎	深谷	◎			
ゲスト	3名				塩田	◎	義井	○			
メーキャップ	0名				鈴木(貞)	○	渡辺	○			
出席率	94.4%				鈴木(学)	○					○第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き 2018年2月12日(火)  
と ころ 名古屋 YMCA 5階チャペル

2月は、恒例のTOF例会。TOFに最も相応しい日本国際飢餓対策機構より、黒坂栄司氏と星野綾子さんをゲストスピーカーに招きお話を伺いました。黒坂氏はバプテスト教会の牧師として25年間奉仕された後現在の立場になられ、イザヤ書58章6-8節を引用されながら、律法を守るだけでなく愛の実践者として様々な取り組みをなさっていることを話されました。世界の飢餓人口は8億2100万人。近年、減少傾向にありましたが2015年から残念ながら増加に転じています。1年間に飢餓によって命を亡くす子どもの数は690万人、5秒に1人の子どもが命を亡くしていることになります。一方、世界の人口の20%が、80%の食料を

消費し、日本の食品ロス(食べられるのに破棄される食品)は632万トン。世界の飢餓の一番大きな理由は、民族紛争による内戦や干ばつですが、教育によって変えられることも実はたくさんあります。地域の自立への取り組みが重要でVOC(vision of community)地域変革セミナーを行い、小さくはじめて大きく育てる活動を目標にされています。考え方の変革が大切で、心の飢餓から尊厳の回復が肝要であると様々な事例をあげながら力強く語られました。恵方巻の廃棄がニュースに取り上げられる昨今、私たちも身近なことから行動を持って関わることを改めて考えさせられる機会となりました。YMCAより若いスタッフ3名と東海クラブより長谷川ワイスがゲストとして出席され、共に学ぶ機会となったことに感謝です。(中村 隆)



■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き : 2019年2月19日(火) 19:00~20:00  
と ころ : 名古屋YMCA5F

1. 第一例会予定(3月~6月)の件

- 1-1. 3月度(3月12日(火))  
卓話: YMCAグローバルキャンピングコンファレンス参加報告 講師: 広瀬謙一氏(名古屋YMCAスタッフ、名古屋ワイスメンズクラブ連絡主事)
- 1-2. 4月度(4月13日(土))  
特別例会: トヨタ産業技術記念館視察 + ランチョン例会(昼食・卓話)  
・卓話者: 赤松英昭氏(元トヨタ自動車理事)「自動車の技術動向」  
・時間等、詳細は添付の特別例会チラシ参照下さい。家族、知人を誘って大勢の参加を!  
※ 特別例会につき、開催日にご注意。(4月9日火曜日の例会は有りません)
- 1-3. 5月度(5月14日(火))  
ワイス勉強会: メンバー全員が「ワイスメンとして必要な事柄を知り、クラブの充実・拡張につなげる為」の勉強会とする。詳細は次月以降の第二例会で決定する。

- 1-5. 6月度(6月11日(火))  
2018-19年度の評価・反省会・・・年度を振り返り、来期につなげる。
- 2. 西日本区大会・アジア太平洋地域大会「参加登録」開始の件
  - 2-1. 西日本区大会: 6月22日(土)~23日(日)  
於 京都  
・西日本区HPからアクセスし、個人単位でWEB登録をお願いします。
  - 2-2. アジア太平洋地域大会: 7月19日(金)~21日(日)  
於 仙台  
・西日本区HPからアクセスし、個人単位でWEB登録をお願いします。  
・尚、恒例で実施されている「グランパスクラブ主催」の東北支援ツアーは、今年はこの大会に出席することで支援ツアーに代える形となります。宿泊・交通手段の手配はグランパスクラブの阿部メンが一括手配をしてくださいます。追って、メールでご案内します
- 3. 今年度西日本区宛各種献金について(会計より)
  - 3-1. 2018-19年度西日本区事業目標に掲げる献金(下記参照)について、既に数名の献金を受け付けている。達成の為、重ねてお願いをする。

※ 西日本区事業目標（献金）

- ① Y M C A サービス・ユース献金（¥2,000）
- ② 地域奉仕活動資金（C S）（¥1,500）
- ③ T O F（Time of Fast）献金（¥1,400）
- ④ F F（Family Fast）献金（¥800）
- ⑤ B F（Brotherhood Fund）献金（¥1,500）
- ⑥ R B M（ロールバックマリア）献金（¥800）
- ⑦ Y E S（Y's Extension Support）（¥500）

上記①～⑦の内、②・⑤以外は年会費より支出。②+⑤=¥3,000の献金をお願いします。

4. D B C トライアングル例会開催の件

4-1. 熱海グローリークラブ・和歌山紀の川クラブとのトライアングル D B C の例会が、今年は熱海グローリー主催で熱海にて開催されます。

- 日 時：2019年4月24日（水）～25日（木）
  - 場所：K K R ホテル熱海 tel:0557-85-2000
  - 登録費：¥10,000
  - 内 容：合同例会、会食、宿泊（温泉）、翌日の観光
- ※今年度は平日の開催となりますが、昨年の名古屋70周年には大勢でご参加くださった事も有りますので、なるべく大勢で参加しましょう。追ってメールにて出欠確認を致します。

5. 名古屋 Y M C A 会員活動予定

5-1. 2018年度ユースリーダー感謝会

- 今年、学校などを卒業されるユースリーダーに対し今



Y M C A が「ピンクシャツデー」に賛同し、運動を推進する理由

「いじめ」と聞いて、それを良しとする人はほとんどいないと思います。しかし、実際に「いじめ」は社会のいたるところで発生しています。ピンクシャツデー運動は「いじめ」の当事者（いじめる側・いじめられる側）ではなく、直接関わりを持たない人に焦点が当たっていることに気がきます。即ち、傍観者的な立場にいる観衆（私たち）に対し、何もしない（できない）状態からの脱却を促進する運動であるという事です。

今、私たちは「救済」という名の下で、相手によりダメージを与える「報復措置」で仕返しをする「憎悪のスパイラル」の世の中で生活しています。（「倍返しだ！」がもてはやされる世の中）。

そんな世の中で、敢えて当事者に直接アプローチする手法ではなく、非暴力の手段を用いた「ピンクシャツ運動」を展開し、「いじめ反対」に賛同する仲間を増やし、活動してい

までの奉仕に対する感謝と社会人としての活躍を期待しエールを送る時を共有したく、大勢の参加をお願いします。

- 日 時：2019年3月17日（日）16:00～19:00
- 場 所：南山ファミリー Y M C A
- 内 容：開会礼拝 → 感謝状授与式 → 懇親会
- 懇親会に参加される方の参加費は¥3,000です。尚、懇親会食事の準備をグランパスクラブが中心になって実施していただきます。お手伝いできる方を募集中です。参加申込み、お問い合わせは名古屋 Y M C A 本館スタッフの遠藤恵美子さんまでお願いします。

6. その他

6-1. 会計担当より、西日本区メネット事業への献金に応じる旨、先般のソウル聖岩クラブ白さんの葬儀で捧げた「お花」代金をクラブ会計より支出する旨の報告があり、了承した。

6-2. 名古屋 Y M C A 日本語学院からの「留学生高額医療費支援基金設立」の件、「名古屋 Y M C A ユースリーダー O B ・ O G 会設立準備会立上げに伴う協力基金」の件について、名古屋ワイズメンズクラブとして、次年度予算にどう反映させるか？今期中に審議する必要がある。（川本龍資）



くことが、「ポジティブネット構築」を目指す Y M C A 運動と合致する所以であると確信します。（川本龍資）



2月15日（金）に名古屋 Y M C A に於いて横浜 Y M C A 田口努総主事を講師に迎えピンクシャツデーの取り組みについての会が開催されました。



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 今月の聖句

『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる。』

マタイによる福音書 4章4節  
西村 清

イエス・キリストが荒野で40日40夜断食をされた時、悪魔の誘惑を受け、神の子であるならそこにある石をパンに変えてみよとそそのかされた。その時キリストは旧約聖書の申命記8章の言葉を引用して、悪魔の誘惑を撃退された言葉が今月の聖句です。

しかし人はパンだけで生きるものではないということは、余裕のある時で、切羽詰まった時にはそんなことは言っておれない、やはりパンがなければだめだ、と思いついていないのでしょうか。日本人も第二次世界大戦末期、そして敗戦直後はどんなにつらい思いをしたか。「人はパンだけで生きるものではない」などとのんきなことを言っておれなかった。

主イエスのご自分の飢えの苦しみに悩んでおられただけでなく、飢える人間の悲しみというものも深く感じとっておられたのです。それでも人は言います。あなたは神の子

だと言われる。何故あなたは神の子として、これらの石をパンに変えられないのか。そのように飢えを追放してくだされば、どんなに多くの方が悲惨から救われるかと。それこそ明快な人間救済の道ではないのか。このようにイエスの愛に揺さぶりをかけるのです。

この時、主イエスは旧約の時代を思い描き、荒野を40年間さまよい、飢えに苦しんだ時、神はマナ（食べ物）をもって、彼らの先祖を養われたことを思い描きながら、このマナ（パン）を与え、しかしあなたがたはわたしの言葉によって生きるのだと言われる。このマナは自分の力と自分の手の働きで得たと言ってはならないと言われるのです。ちょっと努力してパンが手に入るようになると、自分の手だけで生きていけるように思い、神なんか役にたたないと思いつくのです。

その意味で「生きる」という言葉は、聖書の原典では、人間の肉体的生命（プシュケー）を生きることだけでは不十分で、神とともにある真の永遠の生命（ゾーエー）を生きることを意味している。パンはプシュケーの生命を養う。しかし肉体を維持することが生命のすべてではない。人は神の言葉によって養われ、初めて真の生命を生きると言っているのです。

## メネッテ

メネット  
30日 木本洋子さん

### BF

#### 切手

西村 清君	30pt
深谷朗子さん	24pt
川本龍資君	12pt
深谷 聡君	45pt
小尾雅彦君	120pt
義井裕子さん	13pt
久保田啓君	54pt

#### 現金

深谷朗子さん 1,000pt

## YMCA ニュース

2018年度も終わりを迎えます。今年度もYMCA活動への多大なるご協力を賜り、感謝致します。3月のリーダー感謝会にご参加頂ける方は連絡主事までご連絡をお願い致します。

3月9日（土）合同ピアノ発表会

時間：9:00-16:30 場所：瑞穂文化小劇場

3月17日（日）リーダー感謝会

時間：16:00-19:00 場所：南山ファミリーYMCA

※ 懇親会 (18:00-19:00) 参加費 :3,000円

### 会計より 会費納入 のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)  
ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ